

以前の  
事なり、

〔百千鳥〕下てんけい鳥

餌かいキビ、菜、

大きさ高麗雉子に大ぶり、是はかうらいと、きんけいと合せたる物のよし、能出来たるは至て紫の毛など見事に成物のよし、むかしは折々有けるよし、今は一向なし、

〔飼鳥必用〕中シヤム鶏

此鳥大鶏也、とさかくるみさかに垂なし、胸に赤はだ見ゆる、羽色は種々あり、

唐丸

此鳥出島十善寺筋二種有り、出鳥は紅毛出也、とさか垂迄八寸程にてせいたかく、鳥の股扇を立にして通行なる程也、至て身ほそく鶴の形したるを上とする、勿論十善寺種は唐方にて紅毛程はなし、せいひく、して身太なり、とさかも小サく、尤毛色いろくあり、紅毛筋萬端よろし、

鳥骨鶏

此鳥とさか柘榴さかにて色黒み、足の指六ツありと見へ、また此上も有をよしとす、渡鳥は白鳥のもの也、和にて出来は、毛色いろくあり、とさかも赤し、

逆毛鶏

此鳥明和年中、初て紅毛より東都へ渡る、油鳥并白鳥貳番渡來る、夫より東都におゐて段々子出來、今にてはちやほ鶏にても有之也、

紅毛鶏

此鳥半鶏より大きく方にて、とさか三枚さかにてれんぢやく有り、羽色種々有り、尤大小あり、

〔飼鳥必用〕下半鶏 大地鶏

右鶏羽色さまざま、有、とさかくるみさか三枚さか共云、ぢやくろさか、大切りさか、此三品有、尤髭